



ほとほら通信 令和2年10月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほとほら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 Tel/fax 024-575-4355

10月の主な行事

- 10月2日(金) 10月生まれ利用者誕生会
- 3日(土) 土曜利用日 保護者会奉仕作業
- 8日(木) 工賃支給日
- 30日(金) あぶくま福祉会焼きいも大会

10月誕生日のみなさん おめでとうございます

大橋治子さん (10月16日)
菅野カツヨさん (10月28日)
誕生日おめでとうございます。誕生会は10月2日に行います。
お楽しみに

秋のほとほら花市に向けて 花苗育成中



肥料を追肥したポットをハウスに並べる農耕園芸班のみなさん

社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所ほとほら授産所
あぶくま福祉会

あぶくま祭 恒例「ほとほら花市」
今年5日間！
「秋のほとほら花市ウィーク」
として行います。

毎年10月最終日曜日多くの皆様にお越しいただいております「あぶくま祭」。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、来場される皆様の健康を第一に考え、中止の決定をさせていただきます。

その代替え行事として、「秋のほとほら花市」を、お皆様の感染予防に努め、密集、密着を避け、10月12日から5日間、毎日午前中に販売する方法で行います。皆様も、お友達お誘いあわせてご来場を心からお待ちしております。品物は豊富にご覧いただけますので、この期間中、安心してマスク着用のうえお越しください。

日程 令和2年10月12日(月) ~10月16日(金)
毎日午前9時30分から 午前11時30分まで

場所 ほとほら授産所
(伊達市保原町字中瀬町 100)

◎販売品種
パンジー、ツリガネソウ1ポット70円
ほとほらあぶくまマスク(250円)
トイレットパー(150m巻、92円)
刺し子布巾

社会福祉法人 あぶくま福祉会
お問い合わせ ほとほら授産所 575-4355

毎年、秋に行っていたあぶくま福祉会主催の「あぶくま祭」が新型コロナウイルス感染症予防のため中止になったため、花市コーナーをほとほら授産所では「秋の花市ウィーク」と題して、10月12日から16日までの5日間(各日午前中)開催することにしました。ただいま花苗育成中です。この日も苗に肥料を与え、ハウスに移す作業をしました。今回は、パンジー、ピオラ、つりがねそうの販売を予定しています。花苗のほか、手工芸品、トイレットパーなど授産品の販売も行います。この期間中、ぜひご来場ください。

今年度上半期終了！

団子をいただき お互いの労をねぎらう！



9月30日、今年度上半期最終日を迎え、お互いの就労をねぎらう「ご苦労ぶりの集い」を開きました。八巻裕幸さんの乾杯でつどいが始まり、この日は飲み物のほか、一日早い月見団子をみんなでいただきました。中木所長からは、上半期を振り返り、利用者さんたちに就労をねぎらうあいさつがありました。

また、このほど当施設利用者の永井勇基さんのおばあちゃん 永井登美子さんから誕生者のみなさんに手作りエコバッグをいただきました。この日、すでに誕生会を済ませた4月から9月までの誕生者の皆さんに、お渡ししました。

今後は誕生会の際に、誕生者にお配りすることになっています。



一足早いお月見だんごを味わう利用者さんたち

エコバッグを受け取る利用者さん

保護者会の声



会員の皆さんが集える場の再開を

岩 崎 ミ ヨ

岩崎ミヨさんと利用者の真由美さん(松川のあじさい小径にて)

今年は、コロナの影響で今まで出来たことが中止になってしまいました。

その中で、利用者の楽しみを授産所のほうでいろいろと考えてくださって、本当にありがとうございます。おかげで子供たちが仕事をする姿は輝いています。

ほどはら授産所を利用して20数年になります。この間いろいろなことがありました。利用し始めてすぐに北海道旅行へ行ったことを今でも鮮明に思い出します。とても良かったので、そのあと日を改めて娘と二人で函館山の夜景を見に行ったほどでした。

また、娘が薬の副作用で3か月以上入院をしたことがありました。回復し退院後、仕事に戻るまで時間がかかりましたが、先生方の支えがあって今の姿があります。感謝しています。娘が入院中や退院後、親としての悩みやこまったことを話しする機会もなく悶々としていて、保護者会の中で話し合う場があればと考えさせられました。

今年1月に保護者会で「新年のつどい」として集まる場が持てましたが、その後は新型コロナウイルス感染症予防のため、できなくなり残念でなりません。落ち着いたら皆さんと悩みや喜び、楽しかったことなど、なんでも気軽に話し合える場が持てるようになることを願っています。全員が集えれば一番ですが、作業班単位で保護者が集まってお話ができる機会があってもいいのではないかと思います。みなさんと再会できる日を楽しみに待っています。

シリーズ 作業班訪問③ リサイクル班

このコーナーでは、今年の作業班の活動の様子を紹介しています。第3回目は、リサイクル班の皆さんです。

リサイクル班は、地元日野金属の精密機器分解、同仁社のベッド洗浄など地域企業からの下請け作業を行っています。



環境にやさしいリサイクル班の皆さん



電子機器の分解作業の様子
(写真上下)

現在、リサイクル班は男性5名、女性3名の8名、嘱託職員1名、担当職員1名の10名で毎日作業に取り組んでいます。

今年度私達リサイクル班の主な作業は以下の2つです。

- 1.日野金属産業株式会社様から請け負う企業や工場で不要になったパソコンや精密機器などの廃品から再利用可能な貴重な資源を回収する仕事
- 2.株式会社同仁社様から請け負う介護用ベッドや付属用品の汚れを洗浄し消毒する仕事

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で例年に比べ受注量が少なくなる、作業種類が変わる等多少戸惑いはありましたが、メンバーは、1つ1つの作業を丁寧に手早く行うよう努めてくれています。

作業過程では、大小のドライバーやペンチ、ハサミ等の工具を使い分け、細かな部分まで気を配り作業を進めていく集中力や精密さ、手先の力が必要です。男性5名と女性3名のメンバーですが、個人の得意な能力を活かし、分業することで作業を進めています。

先月の24日は「廃棄物の処理及び清掃に関する」法律が施行された日で、今月1日まで環境衛生週間でした。この法律は、廃棄物の排出を抑制し、廃棄物の適正な分別、再生、保管を行い、生活環境を清潔にすることにより公衆衛生の向上を図るために制定されました。日頃リサイクル班が取り組む仕事は、資源を再利用させるという環境に優しく大切な仕事ということになります。

これからの時期寒さや風邪で体調を崩しやすくなりますが、休まず出勤し環境に優しい仕事にメンバー同士で協力して取り組んで欲しいと思います。

(リサイクル班担当：鈴木信行主任)

8月・9月生まれの皆さんの誕生会開く

誕生者の皆さんです



誕生者の皆さん一人ずつ抱負をのべていただきました



小林秀子さん



舟山雅英さん



佐藤淳子さん

おめでとう!



菊地昭広さん



安藤秀子さん



岡崎勝彰さん



9月4日、帰りの会の前の時間を利用して「8月9月生まれ誕生会」行いました。今回お祝いする方々は、8月と9月生れの利用者6名のみなさんです。岡崎勝彰さんが欠席のため、5名の方たちをお祝いました。

みんなで♪ハッピーバースデーを歌って誕生者を祝福しました。続いて中木所長から今回該当する利用者さんに、誕生日の花とその花言葉を記した円形のバースデーカードを渡しながらかお祝いのことばがありました。誕生日の利用者さんからは、誕生日を迎えてこれからの抱負が述べられ、みなさんから「お仕事頑張ります」と、力強いことばがありました。そして、佐藤瞬さんの乾杯の発声で、みんなでケーキと飲み物をいただきました。みなさん、おめでとうございます。

編集後記 ▶暑さ寒さも彼岸まで、9月下旬にやっと涼しくなったと思ったら、もうすっかり風景が秋の装いになりました。10月1日は仲秋の名月、お月見されましたか。授産所では9月30日に一日早くお月見団子をいただき、上半期無事終了し、「ご苦労ぶりのつどい」を開きました。▶今回、保護者会の声欄に岩崎さんから原稿をお寄せいただきました。ありがとうございます。これからの保護者会活動に反映させたいと思います。また、永井勇基さんのお婆あちゃん永井登美子さんから誕生者の皆さんに手作りエコバッグのご寄付がありました。誕生会の際お配りします。これから誕生を迎える皆さん、お楽しみに。(M)